

法人税実務講座

～判例から読み解く～

全3回

TAX

集合研修
ライブ配信

- 開催日時 11月16日(水) 14:00～16:00
11月30日(水) ①11:00～13:00 ②14:00～16:00
- 実施会場 東京金融ビレッジ

オンデマンド講座

2022年12月20日(火)～2023年3月19日(日)配信予定

セミナーの狙い

法人税法の基礎にある企業会計準拠主義について理解を深めます。

各回テーマ・ポイント

第1回

ポイント

「企業会計準拠主義・公正処理基準とは」

法人税法の構造と同法が企業会計に準拠する意味について学習します。特にここでは、法人税法22条4項の公正処理基準について事例を用いて基礎固めをします。

第2回

ポイント

「法人税法の特徴・別段の定め」

法人税法の構造において「別段の定め」が果たす役割などについて学習します。例えば、事例を用いて寄付金課税、交際費等課税などを中心に学習します。

第3回

ポイント

「租税回避とは何か」

課税要件の充足を免れることの意味するところを学習します。特に重要と思われる租税回避事例を用いて、租税回避の本質と課税当局における否認論などを要件事実の観点も交えて学習します。

講師

酒井 克彦 氏 中央大学法科大学院 教授 博士（法学）

<プロフィール>

1963年2月東京都生まれ。

中央大学大学院法学研究科博士後期課程修了。博士（法学）。中央大学法科大学院法務研究科教授。

現在、租税法などを担当。その他、中央大学商学研究科、税務大学校などでも教鞭をとる。

一般社団法人アコード租税総合研究所所長、一般社団法人ファルクラム代表理事。



<主な著書>

主な著書に、『スタートアップ租税法〔第4版〕』（2021）、『所得税法の論点研究』（2011。以上、財経詳報社）、『キャッチアップデジタル情報社会の税務』、『キャッチアップ企業法務・税務コンプライアンス』（編著、ぎょうせい2020）、『レクチャー租税法解釈入門』（弘文堂2015）、『裁判例からみる税務調査』（2020）、『裁判例からみる相続税・贈与税〔四訂版〕（共著）』（2021。以上、大蔵財務協会）、『プログレッシブ税務会計論I、II、III、IV』（中央経済社）など多数。

会場

東京金融ビレッジ

東京都千代田区大手町1-9-7 大手町フィナンシャルサウスタワー5階

FP継続研修について

FP継続研修 AFP/CFP®認定者：各回2単位

●単位付与条件：集合研修：受付にて出席確認、ライブ配信：受講中の出席確認

申込方法

QRコード、またはURLからお申込みください。

- ・お申し込みの際に、ご希望の参加方法（集合研修またはライブ配信）をお選びください。
- ・開催日の3営業日前までにお申し込みください。
- ・オンデマンド講座のお申し込みについては、後日別途ご案内いたします。

<https://business.form-mailer.jp/fms/a9c642a6177498>



※お申込時にご記入いただいた個人情報は厳密に管理し、当法人の教育プログラムのご案内、及び企画・開発のためにのみ使用いたします。

受講料

- 会 員：無料（法人会員は1口につき3名まで無料、超過人数1名につき各回3,000円）
- 非会員：各回10,000円（事前振込制、申込後に請求情報をメールいたします）